

【不祥事根絶に向けた本校の決意】(行動基準)

1. 私たちは、法令等を遵守します。
2. 私たちは、元気・笑顔で子どもたちの手本となります。
3. 私たちは、子どもたち一人一人を大切にします。

令和4年度 不祥事根絶のための行動計画

尾道市立吉和小学校  
作成責任者 校長 藤井 弘之

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サービス研修の時間確保が難しい。</li> <li>○サービス研修において、通知等の伝達が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○計画通り実施する。</li> <li>○研修方法などの見直しにより、研修効果を高めるような研修にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○行事予定表において、時間確保をする。</li> <li>○部会ごとに研修を担当し、計画に沿って実施する。決意カードを作成し、常に携帯することで意識化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎月1回は研修日を設定する。</li> <li>○サービス研修計画に担当部を入れ、計画に沿って実施する。</li> </ul>
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○さまざまな情報の共有が不十分である。</li> <li>○個々の問題という認識もあり全員で取組もうとする意識が働きにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童に関することについては、小さなことでも報告する。経営会議・職朝での伝達内容を精選する。</li> <li>○具体的に意識できる物を職員全員で共有化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経営会議・職朝での伝達内容について、精選し特に児童に関する報告を入れる。</li> <li>○決意カードを作成し、常に携行することでみんなで取組んでいるという意識を一人一人が持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学期1回の校内委員会で情報の共有化についての職員の意識アンケートを実施する。</li> <li>○毎日全員の目に着く所に掲示、及び名札カードの裏に入れ確認する。</li> </ul>
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知が年度当初のみであり、認知度が低い。</li> <li>○相談しにくい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口」の周知を繰り返し行い、相談しやすい体制をつくる。</li> <li>○担任による児童との面談の実施により、児童の思いを受け止める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校だよりで保護者等に周知するとともに、校舎内全ての教室にポスターを掲示し、担当の教職員を明示する。</li> <li>○学期始めに相談窓口の案内プリントを配付・周知するとともに、学期末に体罰、セクハラについて聴取する。</li> <li>○面談週間を決め、児童全員との面談を確実に実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学期始めの学校だよりで周知、ポスター掲示</li> <li>○学期末に生徒、保護者及び本校教職員を対象にアンケートを実施する。</li> <li>○アンケート後、相談日を設定する。</li> </ul>